

# キオクノカタミ

MAI with SNOWBIRD





## Remembrance of Memories

あれは  
いつのことだっただろう  
海に向き合い明日を探した  
旅の終わりの日

――あの日、風だけが隣にいた

忘れてしまったわけじゃない  
でもどこかに置き去りにしてしまったかもしれない

記憶の形見を探して旅に出た日

――あの日、風だけが心の支えだった

波の音を子守唄に眠り

潮風を話し相手に時を過ごした

そんな旅の終わりにたどり着いた

季節はずれの海岸は

誰よりの優しく迎えてくれた

探した“明日”も“昨日”に変わり

記憶の中に封印された

けれどここにはきっとある

思い出という名の記憶の形見

――今日も、風だけが隣にいる



Remembrance of Memories --- Vol.2 ---

さよならを言うために  
僕はここへやって来た・・・

Rainbow Bridge

それは  
君と僕をつないだ橋  
ここへ来れば  
いつでも君に逢えた

君の住む街へ  
心をつないでくれた橋

なのにいつからこの街は  
近くて遠い存在になってしまったのだろう……

君の心は  
何処へ行ってしまったの？  
君は間違いなく  
この街にいるはずなのに  
ここへ来ても  
君には逢えない……

だから僕は心に決めた  
僕の方からさよならすることを

すべてが変わってしまった今でも  
たったひとつ変わらないもの  
この橋の姿はいつまでも  
僕の胸を疼かせるだろう  
過ぎ去ってしまった“昨日”を覚えている  
たったひとつの証拠品が  
僕にとっての記憶の形見に変わる

けれど  
このさよならは終わりじゃない  
新しい明日のための  
始まりのさよなら  
重く垂れ込める雲もいつかは晴れるように  
この街に住む君とまたいつか  
笑顔で再会出来るように

本当の笑顔で  
話せる時が来るように……



"Unchanged Message"

## 「記憶の形見－最終章－」

---



### Remembrance of Memories — — — Epilogue — — —

海で始まった物語は  
海で終わる  
最終章にふさわしい海を  
僕はようやく見つけた

僕に残された最後の仕事は  
記憶の形見を封印すること  
この大切な形見を  
僕は誰にも触れさせはしない

お互いがお互いを信じられず  
傷つけ合った日々  
逃げていたのは君ではなく  
きっと僕の方だった  
裏切られるのが怖いから

僕の方から裏切ったのだ

それなのに  
忘れられなかったのは  
何故だろう――

罪の意識かもしれない  
あるいは本当に  
愛さずにはいられなかったのかもしれない  
今となっては  
もうどちらでも構わないけれど

海よ  
どうか僕の記憶の形見を  
そのすべてで受け止めて  
波とともに消し去っておくれ  
僕はすべてを受け入れて  
そしてすべてを忘れてしまいたいのだ

ただひとつ  
僕が最後に持ち帰るのは  
“君に出会えた”という事実  
それだけでいい  
大切なことに  
僕はようやく気づいた  
君に出会えたから  
今の僕がいる  
だからこの僕自身が  
最後の“記憶の形見”だと

君はいつの日も  
そしていつまでも優しい人でした

こんな僕を許してくれて、ありがとう……

## 「空への祈り」

---



### Pray for Sky

この祈りを  
この願いを  
風に乗せて

果てしなく続く空の下  
何処かで嘆きの雨が降り  
何処かで憎しみの嵐が吹き荒れる

——そして、鎮魂の夕暮れが訪れる——

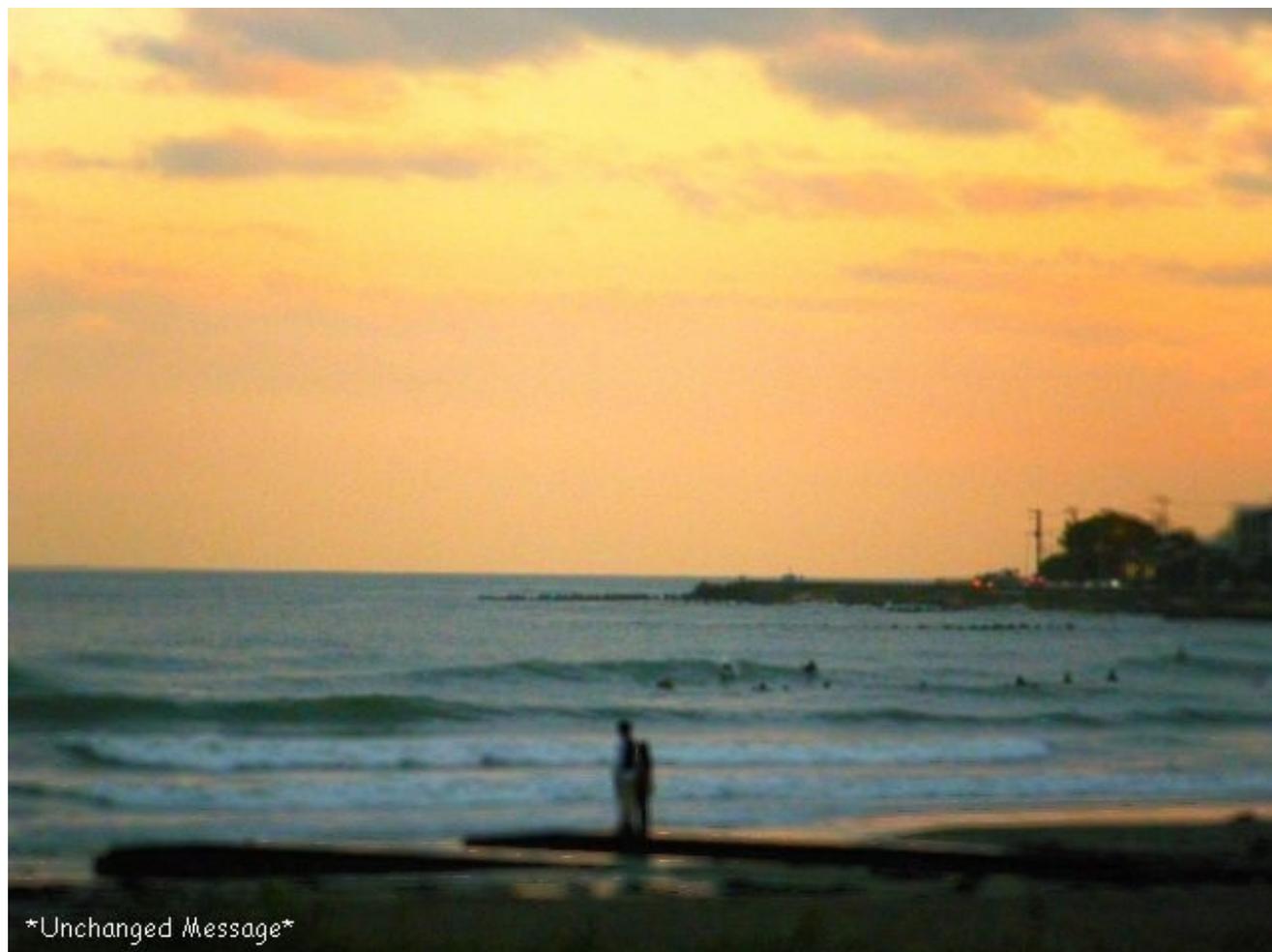
この祈りを  
この願いを  
どうか、その懐で受け止めて

日々見つめ続ける空の下

皆が同じ光を抱き  
皆が同じ愛を受ける

いつか、そんな日が来るように

———本当の夜明けが、訪れるように———



## 「空への憧憬」

---



\*Unchanged Message\*

Long for Sky

自由ニナリタイ…

その思いが  
空を目指して駆け上っていく

鳥ニナリタイ…

誰にも邪魔されず  
この広い空で飛べたら

もう、何もいない

ドウカ僕ニ、自由ナ空へハバタケル翼ヲ…



\*Unchanged Message\*

## 「夜に走る」

---



### Run into the Night

哀しみも憤りも飲み込んで  
都会に夜が訪れる

都会に輝く偽物の星は  
真実の闇を奪った  
向き合えば  
真実の映る闇という名の鏡を

Run, into the night...

まがいものの夜を蹴散らして  
偽物の星が流れて消えるまで  
すべてを忘れて僕は走る  
いつか、真実の闇に会うために

## 「空港－出発（たびだち）」

---



### Airport－Departures

ここは、“出発”の行き交う場所

出発口からは  
新しい世界を求めて飛び立つ人々

到着口からは  
新しい日々を求めて降り立つ人々

すべての人が  
昨日とは違う新しい何処かへ  
“出発”していく

ここは、“出発”を見届ける場所

その行く道に

幸多からんことを

\*Unchanged Message\*



In the wake of Me

何処へ行きたくて、船に乗ったのだろう…

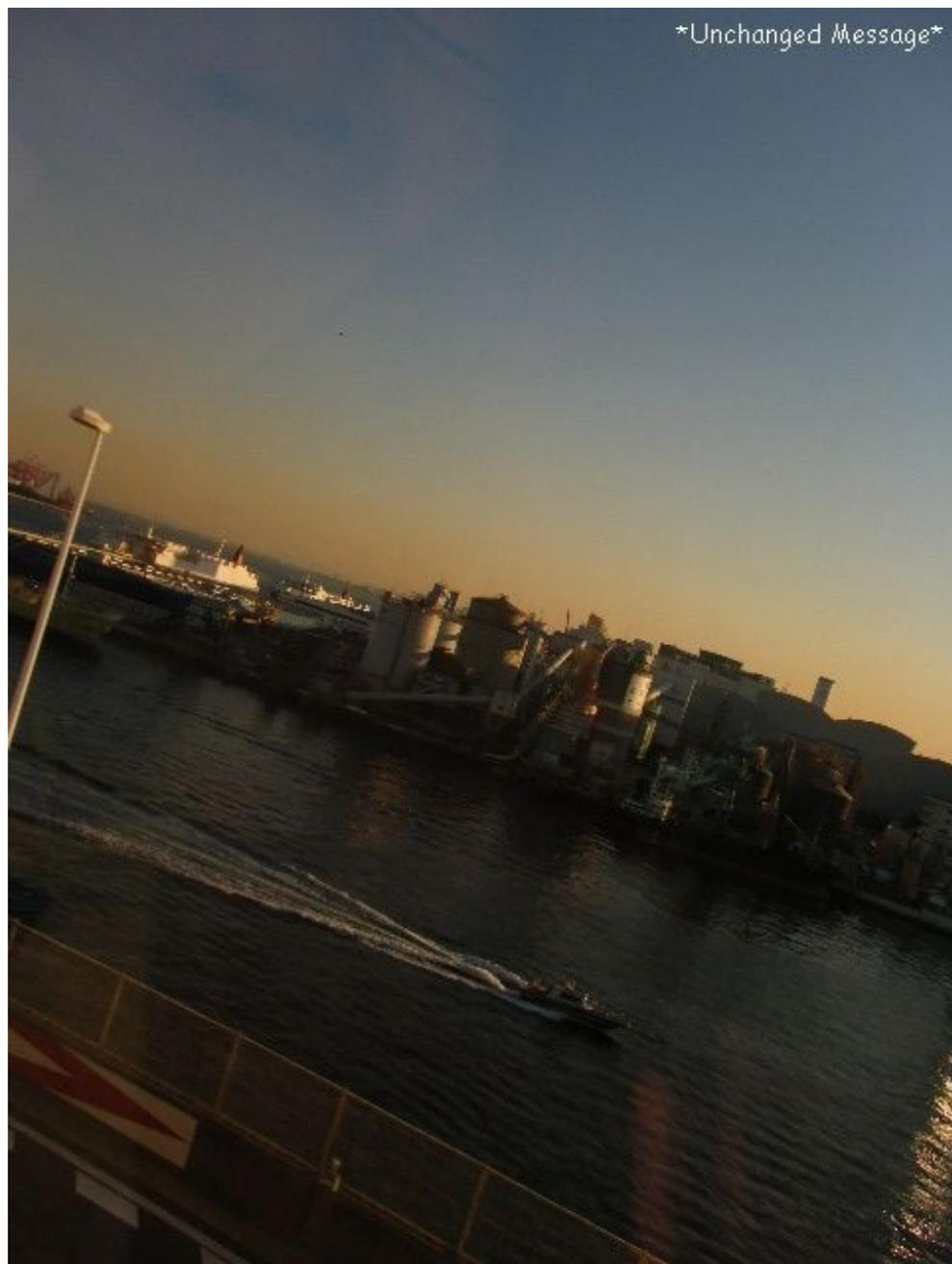
きっとこの船は、何処行き船でもない  
たどり着きたい港はただひとつ  
自分に帰れる場所のある  
自分と話の出来る場所

航跡は

きっと自分のたどった道

そこにすべてが残される

そして静かに消えていく・・・



## 「雨に唄えば」

---



### Singing in the Rain

雨に唄えば心が躍り  
雨のリズムが体を揺らす

雨の日に咲く花々の  
ほんのひとときの静かな休息

――ひとりぼっちの、休息时间……

雨に唄えば花が咲く

雨のリズムが花を咲かせる

いつかきっと花開く

次の雨の日、花咲かす

――ひとりぼっちで、雨を待つ……



## Earthly Stars

道を行く者がいる  
人生という名の  
道なき道を行く者がいる

道へ導く者がいる  
闇を照らし  
行くべき道へ導く者がいる

人は皆

迷い 立ち止まり 光を探す

そんな時にはただ  
黙って振り返ればいい  
きっとそこには道がある

見上げれば  
星が輝くのと同じように

「あなたに逢いたくて」

---



Call You

あなたに逢いたい気持ちを  
指先に込めて…

あなたは今、何をしているの？

逢いたいと  
思うことが罪ですか？  
その気持ちを伝えることが  
罪になってしまうのですか？

でも、たとえそうだとしても……

私は思いを伝えたい  
罪になっても構わない  
私にとっては  
伝えないことが罪だから  
自分で自分を許せない  
何よりも重い罪だから

あなたは今、何をしているの？

私は今すぐ、あなたに逢いたい……

「この先にあるもの」

---



\*Unchanged Message\*

## Road to Somewhere

この道の先には  
何が待っているのだろう  
ここから始まった物語は  
今もまだ、続いている・・・

出会ったことを  
人は間違いだったと言うかもしれない  
出会わなければ  
こんなところにたどり着くこともなかった、と

ここへたどり着いた私を  
あなたは優しく迎えてくれますか？  
“出会えた”という言葉で  
私を受け入れてくれますか？

私はここに  
更なる未来を求めに来た  
・・・つもりでいた

けれど私が探していたのは  
“最終章”だったのかもしれない

これまでの過去を清算するための、“最終章”・・・

私はずっと信じてきた  
この道の先が  
行き止まりなどではないことを

けれどこの道の先は  
・・・行き止まりだった

それでも私は信じたい  
それが新しい道への折り返しになることを  
新しい物語への“序章”となることを

この道の先には  
何が待っているのだろう  
ここから始まった物語は  
これからもまだ、続いていく・・・



## Floating Mind

あの日あの瞬間の笑顔を  
あなたは覚えていますか？

あれから、どれだけの時間を過ごしたのだろう  
僕はどうやら、何か大切なものを  
何処かに置き忘れてしまったらしい  
見失った心の行方を追って  
僕はここにたどり着いた

誰がこんな僕たちを  
予測することが出来ただろう  
愛していたのに・・・  
僕はこの手で傷つけた  
裏切られるのが怖くなり  
僕の方から背を向けた

すべての罪を負い、報いを受ける覚悟で

許される、はずもない

けれどひとつだけ

ひとつだけ許してもらえたら・・・

信じていたい

傷つけ合った僕たちも

再会出来る日が来ると

“ワスレモノデスヨ・・・”

どこかで、そんな声が聞こえた

ああ、やっぱりここにあったんだね

忘れ物、それは愛した記憶

ようやく見つけた・・・

あの日あの瞬間

僕は確かに君を愛していた

もしかしたら今だって

愛さずにはいられなくて

こうしてさまよっているのかもしれない

その答えはもう僕自身にさえも

わからなくなっているけれど

今日は本当にありがとう

またいつか、会えるといいね

そう、“See you again”・・・

I love you, forever.・・・Forever.



\*Unchanged Message\*



Remembrance of Memories 2009

— — — For the Future — — —

あれから  
どれだけの月日を隔てても  
目の前に広がる海は  
僕の心を疼かせる

あの日  
僕は記憶とともに  
夢をそっと手放した  
誰も知る事のなかった  
小さな小さな僕だけの夢

けれど  
許されるなら、もう一度・・・

だから僕は  
封印し続けた夢の記憶を  
この手に取り戻すために  
この海へと戻ってきた

きっと夢の続きは  
ここからしか始まらない  
止まっていた時間を  
解き放つことが出来る  
ただひとつの鍵の置き場所

## Rainbow Bridge

すべてを見届けた  
“記憶の形見”が  
僕の旅立ちの証人となる

君がくれた昨日達も  
僕が選んだ今日という日も  
すべてを“僕自身”の声に変えて  
僕は夢へと立ち向かう

海よ  
そして還らぬ昨日達よ  
どうか僕に  
輝ける明日への確かな力を・・・

## キオクノカタミ

<http://p.booklog.jp/book/53717>



著者 : MAI with SNOWBIRD

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/gdttfwithsmiles/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/53717>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/53717>

電子書籍プラットフォーム : ブックログのパー ( <http://p.booklog.jp/> )

運営会社 : 株式会社ブックログ